

県民公開講座「感染症予防衛生講習会」を開催

平成 23 年6月24日(金) Next21新潟市民ホールで新潟県、新潟市、新潟県ペストコントロール協会(新潟県 PCO 協会)、当獣医師会が共催で県民公開講座「感染症予防衛生講習会」を開催し、108 名が受講しました。講習会は二部からなり、第一部は「大津波被災地における衛生害虫対策」と題して、社団法人日本ペストコントロール協会副会長の平尾素一先生からご講演をいただき、宮城県気仙沼市他の現地でサンマ等の魚類が腐り、ハエの大量発生につながっている被害状況の生々しい報告と、現地では現在も困難を極めている衛生対策について説明がありました。また、PCO の会員で組織している感染症予防衛生隊による放射性物質にばく露された恐れのある作業着の脱着手順の実演がありました。

第二部は、「知識と対策のすきま そのギャップをどう埋めるか」と題して、社団法人新潟県中央環境衛生研究所理事の西川 眞先生(医学博士)からご講演をいただきました。ご講演は、日常生活において、知っている、ということ、実際の行動との間にはギャップがあるということが、多くの作業従事者に認識されにくい現状があるということ。それを埋めるためには科学的な根拠に基づく理解度の向上が求められるとの説明があり、最後に質疑応答が活発に行われました。



講演される社団法人ペストコントロール協会
平尾素一 副会長



講演される 西川眞先生